



## 「多賀城発で多賀城着。」

「tag(たっぐ)」は多賀城をもっとよいまちにしていきたい、社会や地域のために何か活動したいという方を応援する月刊フリーペーパーです。

### たがさぼ開館10周年記念イベント

# うれしい・たのしいから見つける未来のカギ

7月22日(日)  
 たがさぼにて

2018年6月1日に開館10周年を迎えたたがさぼで、記念イベントを開催します。ユニークな手法でまちづくりに取り組んでいる西川正さんと、多賀城で活動する方々をゲストにお招きし「多賀城の未来のカギ」を探します。一日楽しみながら、自分の住むまちのことが好きになれること間違いなし。ぜひご参加ください！！



ゲスト…西川正さん  
 (コミュニティワーカー/  
 認定NPO法人ハンスオン埼玉理事)



ヤキモモになりきっている西川さん

#### おとうさんのヤキモモタイム

▲お父さんたちに、地域で子育てをする楽しみを味わってもらうためにはじめました。

#### 路上あそび



▲ふらっと立ち寄った人たちが七ならべ。



▲小学生vsおじいさんの将棋対決。道行く人が見守ります。

西川さんの取り組みに集う人たちは、単なる運営スタッフとお客さんという関係ではなく、みんなで企画を練ったり、材料を持ち寄ったりして準備をしています。このことが地域の人同士をつなげ、みんなで一緒に楽しい企画を生み出すきっかけをつくっています。今回は、取り組みの一端を体験できる、大人も子どももゆるーく遊べる「西川さんブース」も登場します！



#### トークイベント

- ・午後1時～午後4時30分
- ・参加費無料
- お申し込みは左のQRコードからどうぞ！



#### 同時開催！ たがさぼの七夕雑貨市

- ・午前10時～午後2時
- 支援につながる販売・ワークショップブースが並びます。

Hint from \*Tagasapo Press\*

### ヒント from たがさぼPress

たがさぼのブログから、地域づくりに役立つ記事をご紹介します！

10周年記念  
 イベントver.

2014年6月3日(火)掲載 / 「まちのワクワク」のタネ、見つけましたか？

2017年12月17日(日)掲載 / 盛況御礼！ \*たがさぼのクリスマス雑貨市

2018年5月29日(火)掲載 / ブックレビュー 「あそびの生まれる場所」 \*ゲスト・西川さんの著書

#### “たがさぼPress”とは？

たがさぼスタッフによるブログ。興味がわいたらたがさぼPressへ！  
<http://blog.canpan.info/tagasapo/>



#### 「tag」のアンケートへ ご協力をお願いします！



今後の誌面づくりの参考にしたいと思っておりますので、ぜひご協力をお願いします！  
 また、以下のような情報もお待ちしています！

- 自分たちの団体を取材してほしい
- ユニークな活動や、地域のためにがんばっている団体・人を知っている
- こんな話題を取り上げてほしい

Notice from Tagasapo

### たがさぼからのお知らせ

たがさぼが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

## TAGAJO Future Labo 受講生募集！

「地域で何かに取り組みたい！」「自分のできること(趣味、特技、経験)を地域に活かしたい！」という思いをかたちにしませんか？エクサカーション(体験型見学)やワークショップを通して、想いの整理やアクションを起こすきっかけづくりを行う連続講座です。日程や内容など、詳細はお問い合わせください。

- 日時 2018年7月～12月の原則として第1日曜日
- 会場 多賀城市市民活動サポートセンター ほか
- 費用 無料
- 定員 10名程度
- 申込み 多賀城市市民活動サポートセンター窓口または電話にて
- 問合せ 022-368-7745(多賀城市市民活動サポートセンター)



# 年表とエピソードでふりかえる「たがさぽストーリー」

「もっとまちをよくしたい!」「暮らしやすい地域にしたい!」という想いをもって、さまざまな活動に取り組む団体や市民のみなさんを応援する「地域づくり」の拠点施設・多賀城市民活動サポートセンター(たがさぽ)。活動がさらに活発になるサポートや、団体・人をつなぐ役割を担っています。この10年間を、年表とエピソードで振り返ります。

10年、いろいろありましたがね



## たがさぽ年表

●2005

6月「市民活動を活発にするには」をテーマに、市民と市職員と一緒に考えるワークショップが始まる(～2006年3月) ①

●2006

6月 市が「多賀城市民活動促進指針」策定  
8月 たがさぽ設立に向けた具体的な話し合いが始まる

●2008

6月 開館

●2011

3月 東日本大震災発生 ②

●2013

6月 開館5周年  
7月 大規模改修工事開始(～2014年3月)

●2014

6月 リニューアル記念イベント開催 ③

●2018

6月 開館10周年 ④

### 1 市民がつくった市民のための施設



▲ワークショップに参加した吉田忠彦さん(劇団ポトフなど)

「『市民活動』という言葉がまだ一般的ではなかったのですが、その意味を学ぶところからはじまりました。当時は活動場所があっても情報発信や団体同士のつながりが少ない状況で、ソフト面の支援が必要だと思っていました」

### 2 東日本大震災発生! その時たがさぽは…

#### NPOと連携した被災者支援

避難所での死者・状況悪化者を出さないために結成された「被災者とNPOをつないで支える合同プロジェクト」や多賀城市役所と連携し、避難所生活者を対象に体調や心配ごとなどの個別調査を実施。支援が必要な方をNPOにつなぐことができました。

#### 支援情報を被災者に届ける

仮設住宅集会所にチラシラックを設置したり、震災復興応援情報誌「えん+じん」を発行し、物資提供や相談窓口などNPOが行う支援情報を発信しました。



### 3 生まれ変わったたがさぽ! 活用の幅が広がりました!

#### 記念フォーラムでお披露目



「ワクワクする地域づくり」をテーマに市内外からゲストを招き、パネルディスカッションを行いました。「何かやってみよう!」という想いを話しあえる場の必要性が話題に。

#### 発信や交流に活用できるスペースが増設!



4年間で約30団体が、展示発表やイベントの場として活用しています。



▲展示で利用した佐藤夏色さん(たがじょうIDAHO)

「誰もが多様な性の持ち主であることを知ってもらうため利用しました。名前しか知らなかった団体も協力してくれたり、たくさんの団体とつながりが生まれ、活動が広がってきています。この展示は毎年続けていきたいです」

### 4 これからのたがさぽ

「夢を見られる場所に!」  
(吉田さん)

「つながるっておもしろい!」  
(佐藤さん)

たがさぽはこれからも地域のために活動するみなさんを応援します! お気軽にご来館ください。



What's ? //



「tag」には、多賀城(tagajo)の頭3文字、みんながタグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ(価値)をつける、という意味が込められています。



@tagasapo  
たがさぽのツイッターへのフォローをお願いします!



http://www.tagasapo.org/  
2018年4月にリニューアル!  
「たがさぽ」のホームページはこちら